

カピバラの「鎮」「風」

冬の朝、カピバラ舎の掃除は水場の掃除から始まります。ホースを使い掃除を行うのですが、その作業を始める时必须ずやってくるのが鎮しず＝写真(手前)＝です。遠くで日向ぼっこをしていても、気が付くと近くに寄ってきています。

温水を使って掃除するため、その後に入れ替える飲み水も温かいのです。鎮はそれを目指してやってきます。でも鎮が来るのはまだ掃除の途中なので、お湯を飲むことはできません。作業が終わるまでじっと近くで待っています。

飼育員 日誌

須坂市動物園



作業が終わ

仲良く お湯待ち

り、お湯がたまったとき、たいていはそこに風かせがやってきます。鎮の脇をサーッと通り抜けてお湯を飲み始めるのです。

鎮は、ホースからお湯が出ているそばに近づくのが怖いので、いつもきちんと順番待ちをしているのに、一番初めにお湯を飲めません。でも、お湯をため終わると風と仲良くお湯を飲んでいきます。そんな姿を見ていると、なかなかホッコリとした気持ちになるのです。

(カピバラ担当 矢嶋里歩)

